



産業廃棄物処理計画書

平成¹25年 10 月 30 日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住 所 大分県臼杵市野津町大字原2518番

氏 名 川瀬 せき子

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	足立農場
事業場の所在地	臼杵市高山小野河辺2142番地
計 画 期 間	平成 ¹ 25年4月1日～平成 ¹ 26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚1010頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	糞物のふん尿 ①自ら堆肥化 動物の死体 ②処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長 (廃棄物統括責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成24年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	重た物のふん尿	重た物の死体
	排 出 量	2,928 t	4.8 年 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	重た物のふん尿	重た物の死体
	排 出 量	1,579 t	7 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	畜力物のふん尿	畜力物の死体
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,928 t	t
	(これまでに実施した取組) ・堆肥化(糞) ・排水処理(尿)後、放流		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	畜力物のふん尿	畜力物の死体
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,579 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・堆肥化 (同上)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	畜力物のふん尿	畜力物の死体
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	1,868 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,230 t	t
(これまでに実施した取組) ・該当なし (同上)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	畜力物のふん尿	畜力物の死体
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	663 t	t
(今後実施する予定の取組) ・該当なし (同上)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	重た物のふん尿	重た物の死体
	全処理委託量	t	4.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 。重た物の死体は化製場に委託し処理している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	重た物のふん尿	重た物の死体
	全処理委託量	t	7 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> 重た物の死体は化製場に委託処理する。 			
※事務処理欄			